令和5年度第2回釧路方面中標津警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年11月15日(水)午後1時20分から午後3時20分までの間

2 開催場所

釧路方面中標津警察署2階大会議室

- 3 出席者
 - (1) 協議会委員 6人(定員7人)

会 長 小椋 ともよ

副 会 長 松村 啓市

委員 須郷 洋機、木庭 繁男、丸田 光雄、杉本 秀

(2) 警察署員 9人

署 長 佐藤 昌宏

副署長 三浦隆広

警務課長 髙橋 徳治

会計課長 山本 寛雄

生活安全課長 星山 和之

地域課長 肱岡 憲昭

刑事課長 佐藤 道夫

交通課長 山口 祐一郎

警備係長

- 4 会長挨拶
- 5 署長挨拶
- 6 懲戒処分等の報告について
- 7 業務概況説明

令和5年10月末における中標津警察署の業務概況

- 8 前回 (7月5日開催)の要望意見に対する警察の措置状況
 - (1) 交差点における交通違反防止のための交通取締り、啓発の実施について 交差点違反に関しては一時不停止、信号無視、横断歩行者等妨害違反等の違反 取締を実施しており、信号無視の違反に関しては昨年よりも取締り件数が多い状 況にあります。

今後も、交通違反防止のための交通取締り、啓発を継続して実施します。

- (2) 電動キックボードの法改正に対する対策について
- (3) 特殊詐欺根絶に向けた広報、対策について

警察庁ホームページで公開している手口紹介動画の「還付金詐欺」編を視聴し

ていただいたが、警察ではご覧いただいた動画を用いた啓発のほか、各種特殊詐欺防止に係るチラシを作成し、巡回連絡等の戸別訪問時や講話の機会を通じて配付する活動を実施しています。

全国地域安全運動期間中の10月には、郵便局において、来局者に対する特殊詐欺防止の啓発活動も実施しました。

また、警察相談ダイヤル「#9110」を紹介するなどの広報活動も行っています。

今後も、特殊詐欺根絶に向けた広報、対策を継続してまいります。

- 9 テーマ協議 (大規模災害の発生に備えた取組について)
 - (1) 千島海溝型の超巨大地震
 - (2) 標津断層帯の地震
 - (3) 大雨災害
 - (4) 暴風雪災害
 - (5) 警察が行う自然災害対策
 - (6) 災害用伝言ダイヤル「171」の使用要領について
- 10 一般質疑応答
 - (1) 飲酒運転の取締りに関して
 - 〇 委員

中標津警察署の管内で検挙された飲酒運転に関して、どのような時間帯が多いのか教えてほしい。

○ 警察

夜間における検挙が多いが、明け方の職務質問を端緒とする検挙もあります。

- (2) 鹿との交通事故に関して
 - 〇 委員

鹿との交通事故が増加傾向にあるが、鹿との事故防止の対策について教えてほしい。

○ 警察

鹿との交通事故防止の対策は郊外におけるこまめなハイビームへの切替えと スピードの抑止が重要である旨を広報しています。

- (3) 街路灯が少ない地域の防犯対策に関して
 - 委員

中標津町内は街路灯が設置されていない道路が多く、商業店舗が開店している時間帯は明るいが、閉店後は暗くなり、夜間防犯上問題があるのではないかと思っている。警察では、街路灯の少ない管内の事情にどのように対応しているか教えてほしい。

○ 警察

犯罪の発生時間や場所、犯罪行為を分析するなどして街路灯の少ない路線に関しては適宜パトロールを実施したり、必要に応じて自治体等と連携を図りながら対策を講じています。

今後も、夜間の防犯パトロールを強化し、犯罪の未然防止に努めます。

- 11 次回のテーマ協議(委員からの要望)
 - 熊による人畜被害防止対策

熊による被害について、全国的に発生し、報道に大きく取り上げられている。 この増加傾向にある熊による人畜被害防止に向けて警察として今後どういった 取り組みを推進していくかについてをテーマとしてほしい。

12 次回開催予定

令和6年2月を予定